

## 2022-2023 第13回 千葉県クラブユース(U-15)サッカー連盟 U-14リーグ

趣旨	千葉県クラブユース(U-15)サッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代の少年少女達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし、連盟加盟登録チームに所属する中学2年生以下の全ての選手が参加できる大会として実施する。
名称	千葉県クラブユース(U-15)サッカー連盟 U-14リーグ
主催・主管	千葉県クラブユース(U-15)サッカー連盟
期日	2022. 7月 ~ 2023. 2月末日(原則)
会場	県内各施設
参加資格	<ol style="list-style-type: none"><li>(公財)日本サッカー協会に3種加盟登録し、なおかつ千葉県クラブユース(U-15)サッカー連盟に加盟しているチームであって次の条件を満たすものに限る。</li><li>参加選手は、(1)のクラブに登録されており、U-14以下の選手が11名以上在籍していること(クラブ申請適応の選手も含む)</li><li>2008年4月2日以降の出生者を対象とする。</li><li>(公財)日本サッカー協会より「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加できる。 この場合、同一クラブ内であれば、複数のチームから選手を参加させることも可能になる。 なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。 クラブ申請を適用するクラブは、試合前に登録用紙・選手証と一緒に本部へ(公財)日本サッカー協会からメール送信された「2022年度クラブ申請(回答)」を印字し、提出すること。</li><li>同一選手が異なるクラブへ移籍して本リーグ戦に参加する場合は、大会事務局の承認を得ること。</li><li>引率責任者は当該チームを掌握指導できる責任ある指導者であること。</li></ol>
リーグ構成	<ol style="list-style-type: none"><li>上位リーグは、2022年度千葉県ユース(U-13)サッカーリーグと2022年度関東(U-13)リーグに参加の上位16チームで構成する。 対象となるチームが本リーグにエントリーしない場合、繰り上げて上位リーグを16チームに合わせることにする。 2021年度の関東・千葉県の13リーグの成績を基にグループ分けをし、1グループ8チームの2グループでリーグ戦を行う。 その後、各グループの同順位同士による順位決定戦を行い、1位~16位までの順位を決定する。 11位~16位のチームは下位リーグ上位6チームとシード決定戦を行う。</li><li>下位リーグは、2021年度千葉県の13リーグの順位を基にグループ分け抽選を行う。 前年度県リーグに参加していないチームについては、抽選にてグループ分けを行う。 1stステージは12グループ(4~5チーム)でリーグ戦を行う。 各グループ1位、2位が2ndステージ1部。それ以外のチームは2ndステージ2部。 2ndステージ1部は1グループ4チームの6グループでリーグ戦を行う。 各グループ1位チームの6チームが上位リーグの11位~16位のチームとシード決定戦を行う。 2ndステージ2部は7グループ(4~5)に分けてリーグ戦を行う。(エントリー数次第で変更あり)</li><li>シード決定戦は、上位リーグ11位~16位の6チームと下位リーグ2nd1部の各グループ1位の6チームの合計12チームにてシード決定戦を行う。 シード決定戦に勝利したチーム6チームと上位リーグ1位~10位のチームを合わせた16チームが2023年度クラブユース選手権のシード権を得る。また、本リーグ戦参加チームから関東(U-15)リーグに昇格する場合、または関東(U-15)リーグに参加しているチームが残留した場合、そのチームの順位を除くが、順位を繰り上げて他のチームがシード権を得ることはない。 2023年度クラブユース選手権は本リーグの順位を基に組み合わせを行う。</li></ol>
競技方法	<ol style="list-style-type: none"><li>リーグ戦の順位は勝ち3点・引き分け1点・負け0点とし、勝点により順位を決定する。 尚、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。<ol style="list-style-type: none"><li>当該チーム同士の対戦成績</li><li>当該チーム同士のゴールディファレンス(得失点)</li><li>当該チーム同士の総得点</li><li>全試合のゴールディファレンス(得失点)</li><li>全試合の総得点</li><li>抽選</li></ol><p>※ グループ内の複数チームの勝ち点が同じになった場合は、対象全チームのみで計算し順位を決定する。</p></li><li>試合時間は70分(35-10-35) 新型コロナウイルス感染予防も含めて前半に1回、後半に1回引水タイムを設ける。時間はアディショナルタイムに加算する。</li><li>ハーフタイムは原則10分間とする。(前半終了から後半開始まで)</li><li>上位リーグ順位決定戦及びシード決定戦において試合時間内に勝敗が決しない場合、延長戦は行わずPK方式により次回戦進出チームを決定する。</li><li>試合開始前・終了後のフェアプレーセレモニーについて 試合開始前は本部前整列、選手証確認後、横並びのまま20メートル程前進し、主審の合図で本部側(必要であれば反対側も)に一礼。 握手は行わない。主将のみ残りコイントスを行う。写真撮影は、ソーシャルディスタンスを保ち行うこと。円陣は慎むようお願いします。 試合終了後は開始時と同じ場所にて、主審と合図で本部側(必要であれば反対側も)に一礼。 握手は行わない。相手ベンチへの挨拶は行わない。</li><li>不測の事態については、大会事務局に連絡し対応すること。緊急の場合は、その状況に見合った対処を会場責任者を中心に判断し、その後の処置は大会事務局に連絡し対応すること。<ol style="list-style-type: none"><li>リーグ戦については、期間内に再試合を調整することが可能なので、後日日程を調整し、残り時間の試合を行う。</li></ol></li></ol>

- ②再開時のメンバー・審判に関しては、原則として中断時と同じで行う。但し、怪我や学校行事等の変更で余儀なくされる場合もあるので、その場合の変更は認める。勝利至上主義的な交代は一切認めない。
- ③審判に関しては、同じ審判員で行うことが難しい場合もあるので、当該チームの話し合いで変更を認める。
- ④日程が組めない場合(終了期限・シード決定戦・予備日開催)での試合成立については後半25分を経過し中断となり、再開や再試合が不可能な場合は、その時点の結果で試合成立が決定(同点の場合は抽選)となる。
- ⑤再試合が不可能となり、期限内に試合を開催できない場合は、当該試合を不成立とし、両チームに勝点を与えないこととする。
  - ・リーグ内で試合数が異なるため、勝ち点÷試合数で順位を決定する。得失点も同様とする。
  - ・トーナメントの場合は抽選で次回戦進出チームを決定する。

## 競技規則

- (1) (公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2021/2022」による。
- (2) 各会場第1試合競技開始時間の40分前に当該全チームが集まり、マッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングに於いてメンバー登録用紙2枚の回収、注意事項の説明等を行う。選手登録は、メンバー登録用紙に先発選手の○印と背番号を記入する。メンバー登録用紙と登録選手証の順番を合わせる。交代選手に関しては、当日出場予定の選手の背番号を必ず記入すること。外国人選手は5名登録、3名の出場とする。役員登録は6名までとする。
- (3) 選手は(公財)日本サッカー協会発行の写真付き登録証(紙ベース)を所持し、試合開始前に本部または審判員が確認をする。登録証不携帯の選手は当該試合への出場を認めないが、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。登録証に関しては、原則「登録選手一覧」で、まとめられたものを提示する。
- (4) 交代出場する選手は登録証を本部に持参し、登録・用具のチェックを受けてから交代をする。本リーグ戦およびシード決定戦は再交代を採用し、交代用紙の提出はなしとする。
- (5) 上位リーグは、8チーム総当りリーグから順位決定戦へ累積警告を持ち越すものとする。下位リーグは、1stステージから2ndステージへの累積警告を持ち越すものとする。上位リーグ及び下位リーグからはチーム数及びゲーム数が異なるため、シード決定戦への累積警告に関しては持ち越さないものとする。退場に関してはその処置のゲーム数を持ち越すものとする。
- (6) 警告・退場 警告の累積による出場停止は下記の通りとする。警告の累積が2回に及んだ選手は、「本リーグの次の1試合」を出場停止とする。本リーグにおいて退場を命じられた者は、「本リーグの次の1試合」に出場できない。最終節においては、直近の次の公式戦1試合に出場できない。但し、違反行為の内容によっては、それ以降の処置を本大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (7) 先発出場選手は、試合開始前に写真付き登録証を持参して本部前へ集合し、登録のチェックを受ける。
- (8) 試合開始時刻に指導者及び選手7名以上が揃っていないクラブは、不戦敗となり相手クラブの勝ちとする。その際、リーグ戦においては、不戦敗クラブの全ての試合で、最高得点と最高失点の多い方の得点(絶対値)を得点として不戦勝クラブに与える。なお、試合当日に何らかの理由で試合が不可能になったチームも同じとする。

## ユニフォーム

- (1) ユニホームは統一されたものを正副2着登録し、登録したもの以外のものは認めない。
- (2) ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に基づき、(公財)日本サッカー協会において承認された場合のみこれを認める。
- (3) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は正の他に副として、正と異なる色のユニフォームをメンバー登録用紙に記載し、必ず携帯すること。
- (4) 審判と同一または類似の上衣を用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
- (5) シャツの前面・背面に必ずメンバー表に登録された番号をつける。大きさは25cm程度、横はこれに比例した大きさで、番号は見やすいものとする。
- (6) ソックスにテープ又はその他の材質のものを貼り付ける。又は外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (7) アンダーシャツ・ショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) 類似ユニフォームを着用する場合は、事前に類似ユニフォーム承認申請を行い、承認証と一緒に提出すること。『申請フォームは(公社)千葉県サッカー協会HPに掲載』

## 大会日程

- (1) 大会運営は各リーグで担当(会場確保・日程調整等)し、原則2試合セットで開催予定日に実施する。やむを得ない理由で開催予定日に行えない場合は、予備日にて行うこと。
- (2) 上位リーグは2022年12月末日までにリーグ戦全日程を消化すること。上位リーグ順位決定戦は2023年1月末までに消化すること。
- (3) 下位リーグ1stステージは2022年9月末日までに消化すること。下位リーグ2ndステージは1部2部共に2023年1月末日までに消化すること。
- (4) シード決定戦は2023年2月12日(日)、2月23日(木)とする。
- (5) 日程は期日までに必ず消化させること。全日程消化出来なかったチームの結果は全て抹消する。ただし、自チームだけの問題で無い場合も有りうるので、その場合は大会事務局において事情聴取し、対応する。

## 審判

- (1) すべての試合において審判は有資格者であること。ユース審判も認める。中学生以下は不可とする。
- (2) 3審判制を原則とし、2審判制で行うことも可能とする。日程調整の際に節内当該チームで調整し、どちらかで行う。
- (3) 本大会は、原則2試合セットで実施し、レフリーに関しては、1試合目の試合を2試合目のチーム、2試合目の試合を1試合目のチームが担当する。やむを得ず1試合開催の場合は、下記(6)を確認し行う。
- (4) 審判服を必ず着用するものとする。
- (5) マッチコーディネーションミーティングの際に、審判証を提示すること。(役割はチーム間で相談のうえ、決定する)
- (6) 1試合開催の場合は、以下の様な優先順位で行う。
  - ①第3者でのレフリー
  - ②第3者での主審とチーム関係者(大人)による副審または第2審判<R2>
  - ③対戦者同士のチーム関係者(大人)による審判
- (7) シード決定戦は、主審・副審派遣(3審判)を審判委員会に依頼する。審判代は当該チームの負担とし、本部作業は2試合開催の各試合前後のチーム同士で担当する。

- エントリー**
- (1) エントリーフォームより2022年**5月6日（金）**までにエントリーすること。
  - (2) 本大会参加費は上位リーグ、下位リーグともに2,000円とする。5月27日（金）までに下記口座へ振り込むこと。

**監督会議** 2022年5月28日（土） 19:00 千葉県総合スポーツセンター スポーツ学センター3F第1研修室

- その他**
- (1) 会場責任クラブは日程が決まり次第、日程送信フォームを使い、日程を更新する。
  - (2) ベンチ入りできる人数は登録されたスタッフ(6名以内)・選手とし、それ以外の者は、ピッチレベルに入ることはできない。
  - (3) 登録選手、スタッフがビデオ撮影を行う場合は、ベンチ脇で行うこと。(本部から遠いベンチ脇で行うこと)  
登録選手、スタッフがビデオ撮影をベンチ外で行う場合、試合終了までベンチに戻る事はできない。
  - (4) 各チームは会場における注意事項を遵守し、会場提供チームの指示に従って行動すること。
  - (5) 気温が高い日の試合に関しては、(公財)日本サッカー協会から発行された「熱中症対策ガイドライン」に沿って対策を講じる。
  - (6) 試合終了後は、会場責任クラブが試合結果フォームを使い結果を更新し、試合結果報告書の画像も事務局にメールする。  
**試合当日中に行うこととする。報告書の原本を必ず保管しておくこと。**
  - (7) 本大会に不参加のクラブで2023年度のクラブユース選手権千葉県予選に参加する場合は、本大会の出場クラブの抽選後に抽選を行い、枠決めをすることとする。
  - (8) 本大会は2021年度開催の千葉県U-13リーグ及び関東U-13リーグの成績を基に枠決めして行う。
  - (9) 2022年度開催の千葉県U-13リーグ及び関東U-13リーグの成績を基に、2023年度U-14リーグの大会方式を理事会で協議・決定する。
  - (10) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
  - (11) その他、不測の事態があった場合は、理事会で検討し決裁する。
  - (12) 実施する全ての試合において各チームは、政府の通達『新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針』・日本サッカー協会の感染症に関する通達『第12回U14リーグ COVID-19感染予防申合わせ事項』等を遵守すること。  
また各チームにおいて、選手の感染防止(スクイズボトル、タオル共有禁止、検温等の体調管理、移動時のマスク着用等)を充分配慮すること。会場により、更衣室の使用禁止等の処置をとる場合もあるので会場責任者に従うこと。
  - (13) 得点時のハイタッチ、握手等、身体に接触のある行為は慎むこと。
  - (14) 大会期間中に下記の状況が生じた場合、大会を中止することがある。
    - ①参加している全てのチーム内で、選手・チームスタッフに新型コロナウイルス感染者が出た場合
    - ②千葉県内の市区町村教育委員会や政府・県知事等から中止命令、又は、それに該当する発令が出た場合
    - ③千葉県クラブユース (U-15) サッカー連盟が中止にした方が良いと判断した場合本条項は2020年7月21日の感染状況により作成したものです。今後の感染状況により、注意事項が変更されることがあります。
  - (15) 大会参加に関し、各チームにて保護者の参加承諾を取ること。  
万が一、大会内でウイルス感染があった、又は、疑われた際、千葉県クラブユース (U-15) サッカー連盟は責任を負わないものとする。
  - (16) 大会が中止になった場合、2023年度クラブユース選手権シード権選出方法は理事会で協議・決定する。